



参院選で九条改憲と安倍政権「サヨナラ」の審判を

参議院選挙が3週間後にせまりました。7月4日告示で21日投票の予定です。

自民党は6月6日に公約(自民党政策BANK)を発表しました。「憲法改正」を重点項目に上げ、早期に憲法改正の実現を目指すとして明記しました。

安倍首相や自民党が固執する、憲法9条に自衛隊を書き込む改憲は、現行9条の戦力不保持や交戦権否認の規程を空文化させ、自衛隊を海外での戦争に参加させることを可能にします。日本を平和国家から戦争する国にしていきます。

私たちは、安倍九条改憲NOを掲げ、全国の仲間と連帯して抗議の声を挙げ、全国統一3000万人署名に取り組んできました。これらの草の根の運動に、新しい希望が広がってきました。

参院選を前に、「戦争させない・九条壊すな!総がかり実行委員会」、「安保法制に反対するママの会」などの市民連合と、立憲民主党、国民民主党、共産党、社民党の4野党と「社会保障を立て直す国民会議」などの5野党・会派の党首との間で、13項目からなる共通政策が同意されたのです。その後、参院選の1人区すべての32選挙区で5野党・会派で統一候補を擁立することも同意されました。

共通政策では、憲法9条改憲反対が第1に掲げられ、「安倍政権が進めようとしている憲法『改正』とりわけ第9条『改定』に反対し、改憲発議そのものをさせないために全力を尽くすこと」が確認されました。他にも消費税10%増税反対、辺野古新基地建設反対、原発再稼働反対など、安倍政治の転換を求める私たちの要求が込められた素晴らしい政策協定です。

私たちも3000万人署名をさらに追求し、市民と野党の共闘の絆をより強固にするとともに、5野党・会派を応援し、参議院議員選挙で安倍政治と改憲に「サヨナラ」の審判を下そうではありませんか。

(代田2丁目・坂本 功)

「改憲」いらない! くらしを守ろう!

世田谷区で6日~9日に取組みられた一斉行動に合わせて、9日梅ヶ丘駅南口で「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」の宣伝署名行動を行った。

参加者9名、交代でマイクを握り「第2次世界大戦の悲惨な状況を繰り返させない」「13条の個人の尊重・幸福追求権・公共の福祉の大切さ」「自民党が参院選挙公約に発表した【憲法改正原案の国会提案・発議を行い、国民投票を実施し、早期の憲法改正をめざします】と9条改憲に乗り出しているが、国民の65%以上は改憲を急ぐ必要がない(毎日10/8付)と言っている」「9条に自衛隊を加憲すると自衛隊員を戦場に送り、海外で武力行使する国になってしまう」「安倍首相の米・トランプ外交の攻撃型兵器爆買と生活破壊の危険性」等々それぞれに思いを話した。

署名に応じてくれた人の中には、車を止め筆を動かすジェスチャーで窓を開け署名した人、自転車ですべて近づいてやって行った人、前にやったので、「九条を守らないといけない、自分の周りには自民党・共産党・立憲民主党の人がいる参院選大切ですね」などなどがあった。

参加者の感想は、眼を合わせると反応が良い、若い人にどう話すか、桜丘から参加し9筆集めた世田谷九条の会の女性は「無関心な人にどう関心をもってもらうかが鍵」と。約1時間の行動で署名24筆、チラシの受け取りはまずまずでした。

(代田5丁目・小澤 清子)



代田教会での平和講演会を聞いて

この講演会を聞くまで、スティーブン・リーパーさんをまったく知りませんでした。日本ととても関係の深い人でした。もちろん日本語が話せます。

1954年6歳のとき、お父さんが宣教師として家族で来日し、お父さんは青函連絡船洞爺丸に乗り合わせ、自分の救命胴衣を少年に渡し、命をおとしました。帰国した後、37歳で、英語教師として、また日本にきました。広島で、被爆者との交流・被爆体験の通訳・原爆関連の書籍の翻訳などしながら、平和活動家として生きていくようになりました。2007年に広島文化センターの理事長に就任。アメリカで2007～2008年に原爆展と被爆者の証言を実施しました。退任後は2013年に豊かさを問う交流の場として、広島県三次市にNPO平和文化村を開設し、持続可能な生活を実践しながら、国連での活動や全国での講演をされています。

ICN（核兵器廃絶国際キャンペーン）は2017年に核兵器禁止条約が国連で成立し、ノーベル平和賞を授与されましたが、発効するためには、50カ国以上が署名し批准しなければなりません。核保有国はもちろん署名していませんが、日本政府も反対して署名していないことを憂えています。でも、署名させるよう変えていくのは、ひとりひとりの日本人が考えていくこと、ヒバクシャ署名を広げていくことと訴えられました。アメリカ人の方が日本でずっと平和運動をされてきたこと、キリスト教徒の方ですが、九条の会とも共通する思いを持っておられると感銘を受けました。講演後の参加者の、「日本の宝は憲法九条」という発言があり、とても嬉しく思いました。（代田4丁目・萱野 幸子）



集会等の紹介

6月25日(火) 午後6時半～

講座：＝世田谷の空が騒がしい！＝ 「日米安保と日米地位協定」

講師 岸本 正人さん（東京平和委員会事務局長）

会場：宮坂区民センター・2階大会議室（世田谷線宮の坂駅前）

主催：世田谷革新懇 資料代：500円

6月29日(土) 午後2時～

シンポジウム 「安倍政権とメディア 攻防7年」

発言者 元朝日新聞記者・植村 隆さん 元NHK記者・相澤 冬樹さん

東京新聞社会部記者・柏崎 智子さん 科学ジャーナリスト・林 勝彦さん

沖縄タイムス・阿部 岳さん

コーディネータ ジャーナリスト・竹信 三恵子さん

会場：法政大学・外濠校舎S405教室 千代田区富士見2-17-11（市ヶ谷駅／飯田橋駅から）

主催：日本ジャーナリスト会議 参加費：1000円

日本国憲法(抜粋)

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。

国の交戦権は、これを認めない。

お願い：ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。

また、活動費用に充てるためのカンパをお願いします。

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめてみましょう～

+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++